

学習指導要領		都立練馬高校 学カスタンダード
<p>(1) 原始社会の特色及び古代国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>ア 歴史と資料 遺跡や遺物、文書など様々な歴史資料の特性に着目し、資料に基づいて歴史が叙述されていることなど歴史を考察する基本的な方法を理解させ、歴史への関心を高めるとともに、文化財保護の重要性に気付かせる。</p> <p>イ 日本文化の黎明と古代国家の形成 旧石器文化、縄文文化及び弥生文化の時代を経て、我が国において国家が形成され律令体制が確立する過程、隋・唐など東アジア世界との関係、古墳文化、天平文化に着目して、古代国家の形成と展開、文化の特色とその成立の背景について考察させる。</p> <p>ウ 古代国家の推移と社会の変化 東アジア世界との関係の変化、荘園・公領の動きや武士の台頭など諸地域の動向に着目して、古代国家の推移、文化の特色とその成立の背景及び中世社会の萌芽<small>ほうが</small>について考察させる。</p>	<p>歴史への関心を高めるとともに、歴史資料の特性や文化財保護の重要性に対する関心と課題意識を高める。</p> <p>原始社会の展開と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高める。 邪馬台国の成立過程と展開、文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解させる。 ヤマト政権の形成、飛鳥文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解させる 律令政治の成立と展開、文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解させる。</p> <p>律令政治の変質と摂関政治、平安期の社会・文化の特色とその成立の背景及び中世社会への萌芽についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解させる。</p>	

学習指導要領		都立練馬高校 学カスタンダード
<p>(2) 中世の日本と東アジア</p> <p>中世国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>ア 歴史の解釈 歴史資料を含む諸資料を活用して、歴史的事象の推移や変化、相互の因果関係を考察するなどの活動を通して、歴史の展開における諸事象の意味や意義を解釈させる。</p> <p>イ 中世国家の形成 武士の土地支配と公武関係、宋・元などとの関係、仏教の動向に着目して、中世国家の形成過程や社会の仕組み、文化の特色とその成立の背景について考察させる。</p> <p>ウ 中世社会の展開 日本の諸地域の動向、日明貿易など東アジア世界との関係、産業経済の発展、庶民の台頭と下剋上、武家文化と公家文化のかかわりや庶民文化の萌芽に着目して、中世社会の多様な展開、文化の特色とその成立の背景について考察させる。</p>	<p>中世国家の形成過程と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高める。</p> <p>平氏政権の形成過程、院政期の文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解させる。</p> <p>武家政権の成立と社会の仕組み、鎌倉文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、宋・元など東アジア世界との関係と関連付けて理解させる。</p> <p>一揆や庶民の台頭、下剋上など中世社会の多様な展開、東山・戦国期の文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解させる。</p> <p>近世国家の形成過程と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高める。</p>	

学習指導要領		都立練馬高校 学カスタンダード
<p>(3) 近世の日本と世界</p>	<p>近世国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>ア 歴史の説明 歴史的事象には複数の歴史的解釈が成り立つことに気付かせ、それぞれの根拠や論理を踏まえて、筋道立てて考えを説明させる。</p> <p>イ 近世国家の形成 ヨーロッパ世界との接触やアジア各地との関係、織豊政権と幕藩体制下の政治・経済基盤、身分制度の形成や儒学の役割、文化の特色に着目して、近世国家の形成過程とその特色や社会の仕組みについて考察させる。</p> <p>ウ 産業経済の発展と幕藩体制の変容 幕藩体制下の農業など諸産業や交通・技術の発展、町人文化の形成、欧米諸国のアジアへの進出、学問・思想の動きに着目して、近世の都市や農山漁村における生活や文化の特色とその成立の背景、幕藩体制の変容と近代化の基盤の形成について考察させる。</p>	<p>歴史的事象をめぐる複数の歴史的解釈について多面的・多角的に考察させ、それぞれの根拠や論理を踏まえ公正に判断して、筋道立てて考えを説明させる。</p> <p>織豊政権とその特色や社会の仕組みについての基本的な事柄を、ヨーロッパ世界との接触やアジア各地との関係と関連付けて理解させる。 幕藩体制の成立と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高める 幕藩体制の成立とその特色や社会の仕組みについての基本的な事柄を、ヨーロッパ世界との接触やアジア各地との関係と関連付けて理解させる</p> <p>幕藩体制の展開とその特色、近世の都市や農山漁村における生活や元禄文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解させる。 幕藩体制の動揺と変容、社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高める。 幕藩体制の動揺と変容、近世の都市や農山漁村における生活と化政文化の特色とその成立の背景、近代化への基盤の形成についての基本的な事柄を、欧米諸国のアジアへの進出と関連付けて理解させる</p>

学習指導要領		都立練馬高校 学カスタンダード
<p>(4) 近代 日本の 形成と 世界</p>	<p>近代国家の形成と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>ア 明治維新と立憲体制の成立 開国と幕府の滅亡、文明開化など欧米の文化・思想の影響や国際環境の変化、自由民権運動と立憲体制の成立に着目して、明治維新以降の我が国の近代化の推進過程について考察させる。</p> <p>イ 国際関係の推移と立憲国家の展開 条約改正、日清・日露戦争とその前後のアジア及び欧米諸国との関係の推移に着目して、我が国の立憲国家としての展開について考察させる。</p> <p>ウ 近代産業の発展と近代文化 国民生活の向上と社会問題の発生、学問の発展や教育制度の拡充に着目して、近代産業の発展の経緯や近代文化の特色とその成立の背景について考察させる。</p>	<p>明治維新と立憲国家の形成と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高める。</p> <p>明治維新以降の我が国の近代化の推進過程についての基本的な事柄を、文明開化など欧米の文化・思想の影響、条約改正や国際環境の変化と関連付けて理解させる。</p> <p>立憲国家の展開と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高める。</p> <p>我が国の立憲国家としての展開についての基本的な事柄を、日清・日露戦争とその前後のアジア及び欧米諸国との関係の推移と関連付けて総合的に理解させる。</p> <p>近代産業の発展と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高める。</p> <p>近代産業の発展の経緯や近代文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、国民生活の向上と社会問題の発生、学問の発展や教育制度の拡充と関連付けて総合的に理解させる。</p>

学習指導要領		都立練馬高校 学カスタンダード
<p>(5) 両世界大戦期の日本と世界</p>	<p>近代国家の展開と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>ア 政党政治の発展と大衆社会の形成 政治や社会運動の動向、都市の発達と農山漁村の変化及び文化の大衆化に着目して、政党政治の発展、大衆社会の特色とその成立の背景について考察させる。</p> <p>イ 第一次世界大戦と日本の経済・社会 国際社会の中の日本の立場に着目して、第一次世界大戦前後の対外政策の推移や大戦が国内の経済・社会に及ぼした影響について考察させる。</p> <p>ウ 第二次世界大戦と日本 国際社会の動向、国内政治と経済の動揺、アジア近隣諸国との関係に着目して、対外政策の推移と戦時体制の強化など日本の動向と第二次世界大戦とのかかわりについて考察させる。</p>	<p>第一次世界大戦と日本の社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高める。</p> <p>第一次世界大戦前後の対外政策の推移や大戦が国内の経済・社会に及ぼした影響、政党政治の発展、大衆社会の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、国際社会の中の日本の立場、政治や社会運動の動向、都市の発達と農山漁村の変化及び文化の大衆化と関連付けて総合的に理解させる。</p> <p>第二次世界大戦と日本の社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高める。 対外政策の推移と戦時体制の強化など日本の動向と第二次世界大戦の関わりについての基本的な事柄を、国際社会の動向、アジア近隣諸国との関係と関連付けて総合的に理解させる。</p>

学習指導要領		都立練馬高校 学カスタンダード
<p>(6) 現代の日本と世界</p> <p>現代の社会や国民生活の特色について、国際環境と関連付けて考察させ、世界の中での日本の立場について認識させる。</p> <p>ア 現代日本の政治と国際社会                      占領政策と諸改革、新憲法の成立、平和条約と独立、国際交流や国際貢献の拡大などに着目して、我が国の再出発及びその後の政治や対外関係の推移について考察させる。</p> <p>イ 経済の発展と国民生活の変化                      戦後の経済復興、高度経済成長と科学技術の発達、経済の国際化、生活意識や価値観の変化などに着目して、日本経済の発展と国民生活の変化について考察させる。</p> <p>ウ 歴史の論述                      社会と個人、世界の中の日本、地域社会の歴史と生活などについて、適切な主題を設定させ、資料を活用して探究し、考えを論述する活動を通して、歴史的な見方や考え方を身に付けさせる。</p>	<p>占領下の政治や国民生活の特色に対する関心と課題意識を高める。                      我が国の再出発及びその後の政治についての基本的な事柄を、占領政策と諸改革と関連付けて総合的に理解させる。</p> <p>独立後の政治・社会や国民生活の特色に対する関心と課題意識を高める。                      我が国の再出発及びその後の政治や対外関係の推移についての基本的な事柄を、平和条約と独立、国際交流や国際貢献の拡大と関連付けて総合的に理解させる。</p> <p>高度経済成長や国民生活の特色に対する関心と課題意識を高める。                      日本経済の発展と国民生活の変化についての基本的な事柄を、戦後の経済復興、高度経済成長と科学技術の発展、経済の国際化と関連付けて総合的に理解させる。</p> <p>現代の社会や国民生活の特色に対する関心と課題意識を高める。                      現代の世界と日本についての基本的な事柄を、国際交流や国際貢献の拡大と関連付けて総合的に理解させる。</p> <p>社会と個人、世界の中の日本、地域社会の歴史と生活などから課題を見だし、適切な主題を設定して多面的・多角的に考察し、公正に判断して論述させる</p>	